座席配置図

○各グループ2~4人○グループの間隔は1列空ける○A・E・J・0は2列目から

M栃木愛知茨城千葉

I 神奈川 川崎 埼玉 小

E 東京 中高 英 A 東京 小

講師席

N 岡山 滋賀 三重 J 神奈川 中高 F 東京 中高 国 B 東京 小

0 私立

K 横浜

G 中高 数 C 東京 小

L 横浜 埼玉 さいたま 川崎 中高 H 東京 中高 社 D 東京 中高 英

令和6年度白亜の会 論文対策講座

論文の書き方

- テーマをどう捉え論述するか (出題の背景が大切)
- 過去の論文から学ぶ

青山学院大学卒業生教職員校友白亜の会 副会長 齊藤 進

論文対策講座の内容

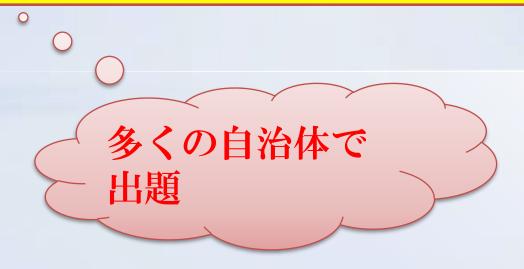
- 1 講義:論文問題の背景とは
- 2 個人・グループワーク
- 3 論文演習

1 講義:論文問題の背景とは

論文問題は<u>教育課題</u>を踏まえた<u>文科省および各自治体の</u> 教育目標および教育施策に関連して出題される

教育課題とは

- ①学力向上(授業改善)
- ②児童・生徒の健全育成(いじめ、不登校、自殺、特別支援教育など)



社会と国民は学校に何を求めているか(文科省)

学力、体力、道徳性等



主体的・対話的で深い学び 思考力・判断力・表現力 ICTの活用 個別最適な学び 協働的な 学び、などなど

文科省の教育施策に 大きな影響を与える

PISA学力調査 (Programme for International Student Assessment OECD加盟国) 15歳(高校1年生)対象 3年に1回実施 国際的な学習到達度テスト 読解力、数学的リテラシー、科学的リテシーの3分野の習熟度を調査する試験

2018調査

2015の調査より読解力が8位から15位へ後退 思考力や応用力が問われる自由記述問題への回答率の低さ 授業でのICT機器の活用調査について、日本はOECD加盟国で最下位の利用率

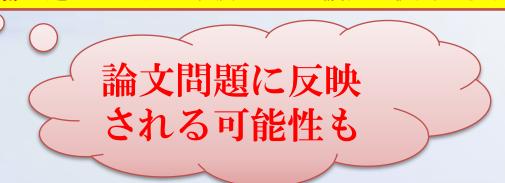
2022調査

日本は3分野すべてで世界トップレベルに、読解力で過去最高水準 経済協力開発機構(0ECD)は2023年12月5日、国際的な学習到達度調査 「PISA2022」を発表した。コロナ禍を経て4年ぶりとなる今回日本は数学的リテラシーにおいて全参加国・地域中で5位、読解力は同3位、科学的リテラシーは同2位の結果となった。

文部科学省と国立教育政策研究所

1新型コロナウイルス感染症のため休校した期間が他国に比べて短かったこと

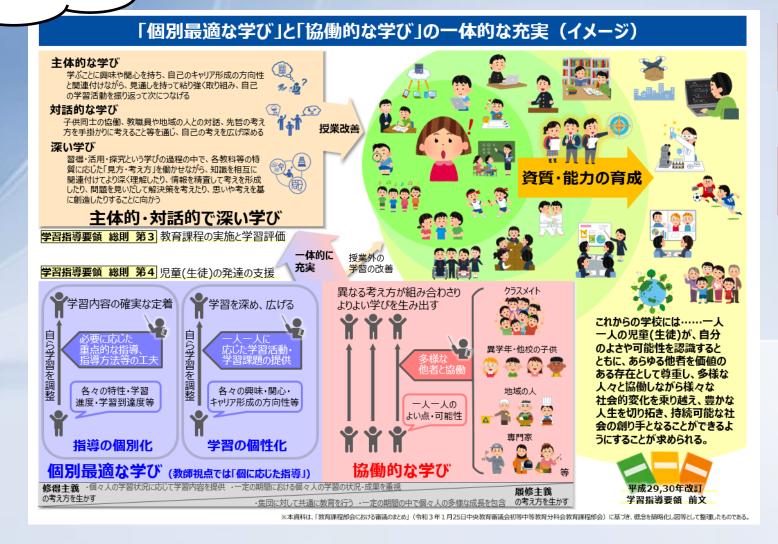
2学校現場において現行の学習指導要領を踏まえた<mark>授業改善</mark>が進んだこと・学校におけるICT環境の整備が進み、生徒が学校でのICT機器の使用に慣れたことなどと分析。



文科省が示すこれからの教育の方向性(授業改善)

PISA学力調査結果が背景

令和の日本型学校教育



令和2年9月11日 第13回特別部会

令和3年1月26日 中央教育審議会

誰一人取り残さない

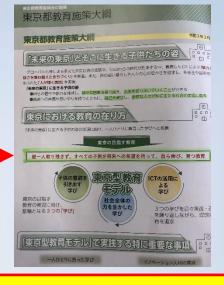
個別最適な学びと協働的な学びの背景(東京都教育施策大綱 令和3年3月)

東京の目指す教育









誰一人取り残さず、すべての子供が将来 への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を 持って自ら伸び、育つ教育を目指して

東京都教育施策大綱



Sustainable Development Goals(SDGs)

2015年の国連総会で、「誰一人取り残さない」を理念に、国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための重要な指針として、17の持続可能な開発目標(ゴール)と169のターゲットが設定されました。SDGsをキーワードに、多様なネットワークと協働しながら、一人でも多くの人々が幸せを感じることができる社会を目指します。

【早稲田大学学生論文 東京都】

各学校では、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育が求められています。このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1050字)以内で述べなさい。

私は教員として、生徒一人ひとりの可能性を信じ、良い点と可能性を併せて伸ばしていく。そして特別な支援を必要としている生徒を含め、誰一人取り残すことのない教育を行う。インクルーシブ教育の発展により、改善されたことも多くある。しかし、授業の進み具合や、他の生徒との兼ね合いもあり、生徒の可能性を最大限に引き出すことが出来ていないのが現状である。私は中学校の保健体育の教員として、以下の実践に取り組む。(197字6行)

第一に個に応じた学習活動を行う。私が体育分野を指導する際は、全員で段階を追って少しずつ進めるのではなく、レベル分けをして授業を進める。例えばマット運動を教える際は、マットをレベルごとに分け、生徒が自分に適した練習を出来るようにする。この活動により、同じマットには同じレベルの技を練習している仲間がいる為、出来る人と比べて焦る必要が無くなる。そのため自分のペースで可能性を伸ばしていくことが出来る。また、誰が得意としていて誰が苦手意識を持っているかが明確になる為、生徒同士で教え合いやすい環境を作ることが出来る。教え合うことによって、ただ順番待ちをしながら見ているよりも、相手の良い点を見つけることが容易になる。そして、人に教えることによりアウトプットをすることが出来る為、お互いの成長に繋がる。(347字10行)

【早稲田大学学生論文 東京都】

各学校では、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育が求められています。このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1050字)以内で述べなさい。

第二に、探究的な学習活動を行う。私が保健分野を指導する際は、知識として情報を得るだけでなく、当事者意識をもって課題と向き合い、私生活に活かすことの出来る授業作りを行う。例えば、健康な生活と疾病の予防の授業で取り扱う、飲酒と喫煙は生徒にとって身近な題材ではない。そこで、アルコールパッチテストやストローを用いたCOPDの疑似体験等の体験学習を通して興味・関心を持たせ、主体的に学習に取り組む態度を育む。その上で図書館やICTを活用した調べ学習を行い、現段階でできることや将来どう行動すべきかを考えさせる。これらの学習を行うことで、考えを深める力や情報選択の力等を伸ばすことが出来る。また、学習成果を生徒同士で相互評価を行うことによって、互いの良い点を認め合うことが出来る。(330字10行)

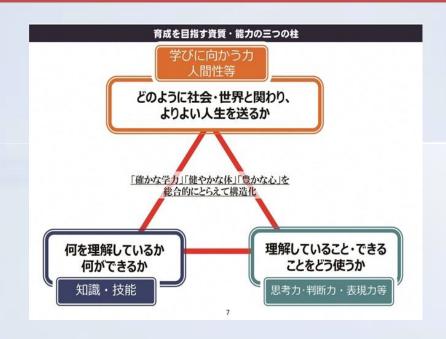
このような実践を通して、生徒は自己理解を深め、自身の可能性を広げることが出来るようになる。 そのために私は、<u>生徒一人ひとりの可能性を信じ、寄り添い、個々の良い点を見つける。</u>そして、さらなる可能性の引き出し方を模索し続けながら教科指導に取り組む所存である。(126字 4 行)

学習指導要領:児童生徒に知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育むことを目指す

すべての内容を3本柱に集約

新学習指導要領では、知・徳・体にわたる「生きる力」を育み、「主体的・対話的で深い学び」を実現すること。 そのためには「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有すること、授業の創意工夫や教科書等の教材の改善を行うことが必要。その実現に向けた全教科の目標や内容の集約。

- ①知識や技能
- ②思考力、判断力、表現力
- ③学びに向かう力、人間性



三省堂 中3英語

NEW CROWN

学学びに向かう力・人間性

学習の見通しを立てる

Languages in India

この教科書のしくみ

【ことば】Languages in India 【社会】The Story of Sadako 【社会】I Have a Dream 【学び】Imagine to Act

その他:学校、生活、異文化理解、自然科学、文学





思考力·判断力·表現力

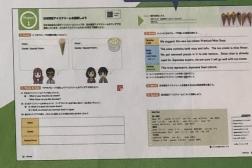
Project

- 新商品の提案 (Lesson 1~2のまとめ)
- 2 国際イベントの企画提案 (Lesson 3~5のまとめ)
- ディスカッション (Lesson 6~7のまとめ)



ふり返る

聞く・読む・話す・書く



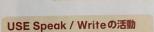
伝え合う

話す[発表]

表現する

ふり

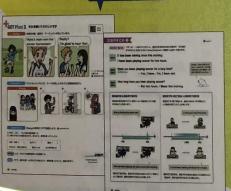
返る

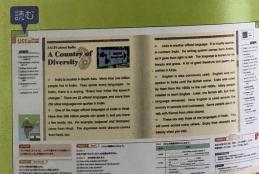


Speak

- Write
- おすすめの本 · おすすめの曲 自己PRカード - 20歳の自分へ
- 英語の詩 のメッセージ

基礎を身につける





GETの構成

【Words】新しい語句や表現

【POINT】 ターゲットとなる基本文

[Listen / Speak / Talk / Write] 基本文を短い文脈の中で活用・練習

基本文をくり返し練習

USE Readのテキストタイプ

- ・インドのガイドブック(L2)
- 資料館のパンフレット(L3)
- 海外の雑誌記事(L4) 公民権運動の本(L5)
- 卒業スピーチの原稿(L6)

Take Action! Listen / Talk

書く

Listen

- 避難訓練の放送
- ディスカッション
- 自分の意見を言う



話す[やり取り]

・ボイスメッセージ

Talk

論文問題は<u>教育課題</u>を踏まえた<u>文科省および各自治体の</u> 教育目標および教育施策に関連して出題される

教育課題

①学力向上(授業改善)

「知識基盤社会」の到来、グローバル化、情報化、少子化、高齢化、社会全体の高学歴化等、社会構造の大きな変動期。

なぜ学力向上が求められるか 求められる学力とは何か

学力とは何か(文科省)

- 1 知識・技能
- 2 思考力、判断力、表現力
- 3 課題発見・問題解決能力
- 4 学ぶ意欲、学び方

情報活用能力 ⇒ 課題発見・問題解決能力を支える基盤(文科省)

言語能力 ⇒ 学力を支える重要な要素(文科省)

国立教育政策研究所:自分の考えを他者に伝える能力に課題

2020新学習指導要領に反映(文部科学大臣)

主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善や、言語能力、情報活用能力育成のための指導の充実学校における一人一台のコンピュータの実現等のICT環境の整備と効果的な活用等

単に知識習得の学習ではなく主体的・対話的・深い学びを実現する学習 「思考力・判断力・表現力等の育成」が求められる

2022 4/20 東京新聞



員を対象にした文部科学省の「全国学力・学習状況調査」(全国学力・学習状況調査」(全国学力・学習状況調査」(全国学力・大スト)が国語と算数・数学に加えて四年ぶりに理科を実施。知識を活用して「思考力・判でに学習状況を尋ねる質問が目立った。児童生徒や学校に学習状況を尋ねる質問が目立った。児童生徒や学校に学習状況を尋ねる質問

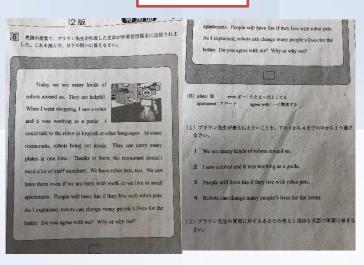
2023 4/19 読売新聞



中3英語

学力とは何か(文科省)

- 1 知識・技能
- 2 思考力、判断力、表現力
- 3 課題発見・問題解決能力
- 4 学ぶ意欲、学び方



教育課題 ②児童・生徒の健全育成(いじめ、不登校、自殺、特別支援教育など)

令和4年度小中高いじめ認知件数

【全国児童・生徒数 小:605万 中:318万 高:292万】

681,948件(前年度より66,597件増) 1,000人当たり53,3件

重大事態923件(前年度より217件増)

令和5年度小中高自殺件数

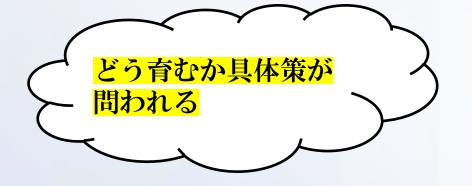
507件(令和5年1月)

これからの社会と国民 の求める学校像

- ○心豊かに、たくましく生き抜いていく基礎を培うこと
- ○必要な学力や体力、道徳性等を確実に育成する質の高い教育

キーワード:自己肯定感 自尊感情など

0



自己肯定感を高める

自己肯定感を高めるためには人や社会に役立っていると実感させる教育を行う

自己肯定感の高い生徒はいじめや自殺と無縁である



すけっち



皇后陛下 日本赤十字社名誉総裁

日本赤十字社ポスターに採用





> 概定である。海市が日本の企業など、花のすぐさます。 最少いている。近したいでいる。がしたいでしまったがいたらごうしまった。 自催している。がしたいで、手を思し持べる研究はありますかす。 両値を認定し、間如に「気づき」、間面表の力流を「得え」。自己研究が定じますかす。 青少年表十字では、しからの大切さを挙び、自分が周囲に支えられ生きでいることに目を向け、 日常生活の中で他がを生かすが一般に対してよった。と、我やいからを含みます。 君の日常生活の中での「気づき」を参り年ま十字で打倒に移してみませんか。さあ、我の出来ることから、熱のよう!



人間を飲うのは、人間だ。 Great A. Yu

https://www.jrc.or.jprectivity/yeath/

Market Treating is also in the time of time of the time of time of the time of time of



6/26 東京新聞



東京新聞 2017年6月26日(月

でも、体調が悪い方や夜勤 も私は騒音には感じない は、たとえ大音量であって は、本当に爽やかで、すが が礼儀正しく訪問する姿 **携えて、近隣に笑顔で挨拶首のお詫びの書面を生徒が** る中学校では、運動会の前 すがしく思えます。 後に開催のお知らせと、騒 凹りをしています。中学生 し、迷惑でもありません。 自宅マンションに隣接す 運動会などの行事の音 (東京都荒川区)

明けの方には、そうでない かもしれません。 とお詫びの気持ちがその方 生徒さんの丁寧なご挨拶

人間力を育む

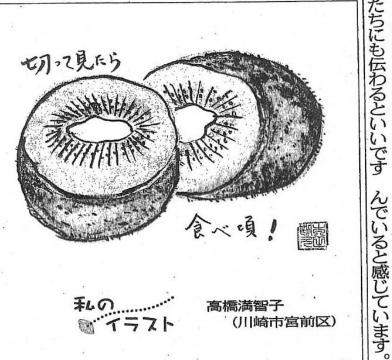
中学生の挨拶

主婦

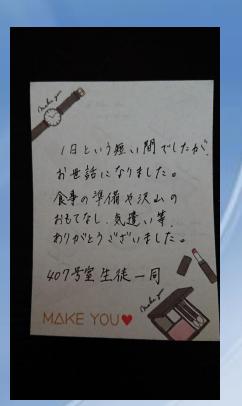
久木田京子

68

ね。 もうれしく思います。学校 慮という大切な人間力を育 が、周りとのつながりや配 私はその心配りをとて



(川崎市宮前区)





たくでんの ごぐやかな おそのな くハッ稿 ロニー) ガリがとうつってがいました! THANK YOU O'

身レ人できまれ 新伯第: 19·农 34

一月下世話に付けました。 きょう からかけて おりがいからずいまいた。 ご歌らを味いめたとれ、 粗 (新胜)一同

tempte INA 今回、和FRA個學旅行のTin 本当にありかとうこといました。 スリックのをそろれて下さっていり、お出記え して下さったり、くっみがきをして下さ、 たり、こで飯のおかわりを何度も聞いて 下すったりとと"ぬもとてもありかでこく. 大変うれしかりまです。 (日日が強い時間では日が、村は おりかいささせいましても

面4往第二時坐 405号室



ひをおんざしのみりにんへの かべんのかそれないありがとうつださ いないたのとなまましますってが できれないいの見いなができま けっき着にありかとうごごいました。(

南村等,幢板生徒

1日という経い間でしたる が世緒になりました。 食事の準備を沢山の おもてなし、気遣い等。 わりゃいとうきりざいました。

407号室生徒一月 MAKE YOU♥

だかんざいの男様の この度は、誠におりがもうございました。

くつ魔きゃ月食、朝食では"準備ならと"とても 素早に私たちのなかにしていただと感謝すで いいはいです。を当にありからうこといきしてい

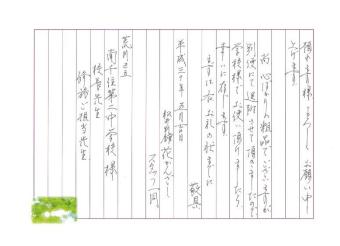
南十任第二中学生 90万里內军徒

だかんぎょのみかきん 二日間打世話日774年一年日 11411を並がすとなっていで、7=4. そのみがきゃ、おとんしきかと 細かいことすではとこんしていただき、 84 15 29 ="3" c1 2 - Tao たかとはしいとうはできかったです。 はるの子をか

最高のおといるしまりがといこがはは、

たくさんのいる過程メッセラー 千ちい有難没り

こさいました。 スタッフー国



学校の役割とは

子供を幸せにすること

子供の幸せとは



愛され、ほめられ、人の役に立ち、必要とされること

南千住検定



学校は楽しくなければならない

レスキュー部







小さな大人である

規範意識、いじめ、人権、豊かな心、思いやり、 自己肯定感、たくましく生きる力・・・・

規範意識を育むためには、児童(生徒)に小さな大人であるという自覚を持たせることが大切である。

いじめの芽を摘むためには互いを認め合い、思いやりの心を育むことが重要である。そのためには児童(生徒)に小さな大人であるという自覚を持たせることが大切である。

過去間をみよう

東京都は大きく変更

従来(小 ⇒ 学力、児童育成合体型)

(中・高 ⇒ 学力<A> 生徒育成どちらか選択)から

小中高 共通問題(東京都が求める教師像から出題)に

2023東京都小中高 70分

各学校では、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育が 求められています。

このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1,050字)以内で述べない。

【東京都の教育に求められる教師像】

子供のよさや可能性を引き出し伸ばすことができる教師

- ■常に学び続ける意欲
- ■一人一人のよさや可能性を見抜く力
- ■教科等に関する高い指導力

【東京都の教育に求められる教師像】

- 1 教育に対する熱意と使命感を持つ教師
 - ・子供に対する深い愛情
 - ・教育者としての責任感と誇り
 - ・高い倫理観と多様性に配慮した人権意識
- 2 豊かな人間性と思いやりのある教師
 - ・温かい心、柔軟な発想や思考、創造性
 - ・幅広いコミュニケーション能力
- 3 子供のよさや可能性を引き出し伸ばすことができる教師
 - ・常に学び続ける意欲
 - ・一人一人のよさや可能性を見抜く力
 - ・教科等に関する高い指導力
- 4 組織人として積極的に協働し互いに高め合う教師
 - ・経営参画への意欲、協働性
 - ・高い志とチャレンジ精神
 - ・自他の安全を守る危機管理力

文科省の教育の方向性がどのように論文問題に反映されているか

2022までは学力に関する問題が多く出題されていた

- 1 知識・技能
- 2 思考力、判断力、表現力
- 3 課題発見·問題解決能力
- 4 学ぶ意欲、学び方

過去の論文問題のキーワード(東京、神奈川、横浜、川崎、埼玉、千葉など)と問題のとらえ方

真の学力、個に応じた指導、協働、ICTの活用、主体的・対話的で深い学び、実践的指導力、見方・考え方、探求する力、教師と児童・児童相互の信頼関係、学習意欲、自主的・自発的な学習・活動、言語活動、情報活用能力、人権意識、一人一人を大切にする教育、多様性、魅力ある学校、豊かな教育環境、子供の可能性、社会全体での子供の育成、健康で明るく人間性豊かな教師、未来を創るこどもたち、未来を育てるわたしたち、いじめのメカニズム、オンライン授業、子どもの話に耳を傾ける教師、一人一人の良い点や可能性を伸ばす、自己肯定感、自尊感情、幅広い教養・専門的な知識・技能を備えた教師、変化に柔軟かつ創造的に対応できる力

確かな学力 真の学力 実践的指導力 ○学力向上 ○心豊かに、たくましく生き抜いていく基礎を培う、の視点に立つ

背景: 学力向上 いじめ、不登校、自殺 特別支援教育等

学習指導(授業改善)で論述できるテーマが多い

- 1 知識・技能
- 2 思考力、判断力、表現力
- 3 課題発見・問題解決能力
- 4 学ぶ意欲、学び方

心豊かにたくましく生きてい く基礎 主体的・対話的で深い学び 個別最適な学び 協働学習 ICTの活用 総合的な学習(探求)の時間 各教科 道徳 特別活動等

地域・関係機関等学校を超えた連携

各自治体の論文問題

○千葉県 2020

【問題】

千葉県・千葉市では平成30年3月に「千葉県・千葉市教員等育成指針」を策定しました。その中の「教員等が身に付けるべき資質能力の4つの柱」の一つに、<u>学習指導</u>に関する<u>実践的指導力</u>を掲げています。

これを踏まえ、あなたはどのような授業実別を行いますか。また、教員生活を通じてどのように授業力向上に取り組みますか。新学習指導要領で示されている「プロスを目指す資質・能力」にもふれながら800字以内で書きなさい。

「主体的・対話的で深い学び」の視点

- 1知識・技能 2思考力・判断力・表現力
- 3課題発見・問題解決能力 4学ぶ意欲・学び方

令和元年度(平成31年度)の東京都公立学校教員採用候補者選考1次試験の論文問題 A(中・高)

次の記述を読み、下の問題について、論述しなさい。

年度初めの職員会議で、教務主任から、「昨年度末に行われた教科主任会で、複数の教科主任から『身に付けた知識及び技能を活用して自分の意見を言ったり、説明したりすることができない生徒が多い』や『習得した知識を相互に関連付けて、課題を解決することができない生徒が多い』といった意見が挙がりました。そこで、今年度、各教科等の指導において、『各教科・科目等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせて、自ら問いを見いだし探究する力を育成する。』を重点事項にしたいと思います。」と報告があった。職員会議終了後、教務主任からあなたに、「先ほどの重点事項に基づいて、どのように学習指導に取り組んでいくか、具体的に考える必要がありますね。」と話があった。

主体的・対話的で深い学びの視点

1 知識・技能 2 思考力、判断力、表現力 3 課題発見・問題解決能力 4 学ぶ意欲、学び方

2020 東京都A問題(中·高)

年度初めの職員会議で、教務主任から、「昨年度末に実施した生徒アンケートで、問題の発見・解決に向けて、『情報の活用が十分できていない』や『情報の活用方法が分からない』と感じている生徒が多数いることが分かりました。また、昨年度末に行われた教科主任会で、『インターネットから得た情報をそのまま用いるなど、情報を整理したり、分析したりして思考する活動が十分でない生徒が多い。』といった意見が挙がりました。そこで、今年度、各教科等の指導において、『問題を発見・解決したり自分の考えを形成したりしていくために必要な情報を活用する力を育てる。』を重点事項にしたいと思います。」と報告があった。

職員会議終了後、教務主任からあなたに、「先ほどの重点事項に基づいて、どのように学習指導に取り組んでいくか、具体的に考える必要がありますね。」と話があった。

(問題)

教務主任の発言を受けて、あなたならどのように学習指導に取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、具体的な方策を二つ挙げ、それぞれ10行(350字)程度で述べなさい。また、その方策を考える上での問題

意識やまとめを明確に書き、全体で30行(1,050字)以内で述べなさい。ただし、26行(910字) を超えること。

情報活用能力

1 知識・技能 2 思考力、判断力、表現力 3 課題発見・問題解決能力 4 学ぶ意欲、学び方

2021 東京都 (中·高) A問題

年度初めの職員会議で、教務主任から、昨年度末に実施した生徒アンケートでは、「自分の考えや質問を述べて、積極的に授業に参加している」や「根拠や理由を明確にして自分の考えを述べることができる」に肯定的な回答をした生徒が少なかったこと、また、教科主任会では、複数の教科主任から、「授業で学んだ内容を自分なりに解釈したり、これまで学習した知識と結び付けて自分の考えを形成したりすることができていない」ことが課題として挙げられたとの報告があった。その上で、教務主任から、「今年度、各教科等の指導において、『言語活動の充実を図り、言語能力の向上を目指す』を重点事項にしたいと思います。」と示された。職員会議終了後、教務主任からあなたに、「先ほどの重点事項に基づいて、どのように学習指導に取り組んでいくか、具体的に考える必要がありますね。」と話があった問題

教務主任の発言を受けて、あなたならどのように学習指導に取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、具体 的な方策を二つ挙げ、それぞれ 10行(350字)程度で述べなさい。また、その方策を考える上での問題意識を明確に し、全体で30行(1,050字)以内で論述しなさい。ただし、26行(910字)を超えること

言語能力 ⇒ 学力を支える重要な要素(文科省)

(文科省) : 単に知識習得の学習ではなく主体的・対話的・深い学びを実現する学習 「思考力・判断力・表現力等の育成」

1 知識・技能 2 思考力、判断力、表現力 3 課題発見・問題解決能力 4 学ぶ意欲、学び方

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

2021 東京都(小学校)

あなたは、第5学年の学級担任である。年度初めの学年会で、昨年度の児童の課題に関する引継事項として、学年主任から、「学習面では、授業のめあてを達成できない児童がいる一方で、めあてに到達すると、それ以上は、取り組まない児童がいます。また、生活面では、相手の身になって考えることが苦手な児童が多く見られます。」と報告があった。この引継事項を踏まえ、話合いを行った結果、学年主任から、「今年度の学年経営の方針を、『教師と児童との信頼関係を築き、児童相互のよりよい人間関係を育てる』とします。」と示された。学年会終了後、学年主任からあなたに、「先ほどの学年経営の方針に基づいて、主に集団の場面で、必要な指導や援助を具体的にどのように行えば学級経営の充実が図れるか、一緒に考えてみませんか。」と話があった。

(問題)

学年主任の発言を受けて、あなたなら学級担任としてどのように学級経営を行っていくか、学習面と生活面について具体的な方策を一つずつ挙げ、それぞれ10行(350字)程度で述べなさい。その際、その方策を考える上での問題意識を明確にし、全体で30行(1,050字)以内で論述しなさい。ただし、26行(910字)を超えること。

(視点) :○学力差、学習意欲、個に応じた指導(個別最適な学び、協働的な学び)など ○いじめ、人権教育の指導基本理念(協力、参加、体験)、道徳教育など

1 知識・技能 2 思考力、判断力、表現力 3 課題発見・問題解決能力 4 学ぶ意欲、学び方

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

2022 東京都(小学校)

あなたは、第5学年の学級担任である。

年度初めの学年会における話合いの中で、学年主任から、「授業には真面目に取り組みますが、自ら進んで、<mark>学習する意欲</mark>に課題が見られます。」と報告があった。また、他の教員からは、「自分から興味・関心をもって学習し、疑問を調べて解決することに消極的ですね。」や「当番や係などの活動でも、もっと自分なりに工夫して積極的に取り組ませたいですね。」という意見もあった。

まとめに、学年主任から今年度の学年経営の方針の一つとして、「自主的、自発的に学習したり活動したり する力を育む」が示された。学年会終了後、学年主任からあなたに、「先ほどの学年経営の方針に基づい て、学級経営の重点をどこに置き、どのように取り組んでいくか、具体的に考える必要がありますね。」と話が あった。

問題

この事例の学校において、あなたは学級担任としてどのように学級経営を行っていくか、課題を明確にした上で、具体的な方策を二つ挙げ、それぞれ 10 行(350 字)程度で述べなさい。また、まとめを含め、全体で30 行(1,050 字)以内で論述しなさい。ただし、26 行(910 字)を超えること。

(文科省):単に知識習得の学習ではなく主体的・対話的・深い学びを実現する学習 「思考力・判断力・表現力等の育成」

1 知識・技能 2 思考力、判断力、表現力 3 課題発見・問題解決能力 4 学ぶ意欲、学び方

2022東京都A問題

年度初めの職員会議で、教務主任から、「昨年度に実施した生徒アンケートで、進度が自分に合っていないと回答した生徒が少なくありませんでした。」と報告があった。また、複数の教科主任からは、「自分に合った勉強方法を見付けられていない生徒が多いですね。」や「生徒の特性を十分理解した指導を行う必要がありますね。」という意見もあった。

最後に、教務主任から、今年度の各教科等の指導における重点事項の一つとして、「個に応じた指導の充実を図る」が示された。職員会議終了後、教務主任からあなたに、「先ほどの重点事項に基づいて、どのように学習指導に取り組んでいくか、具体的に考える必要がありますね。」と話があった。

問題

この事例の学校において、あなたはどのように学習指導に取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、課題を明確にした上で、具体的な方策を二つ挙げ、それぞれ 10 行(350 字)程度で述べなさい。また、まとめを含め、全体で 30 行(1,050 字)以内で論述しなさい。ただし、26 行(910 字)を超えること。

個別最適な学び、協働的な学び

(文科省) : 単に知識習得の学習ではなく主体的・対話的・深い学びを実現する学習 「思考力・判断力・表現力等の育成」

1 知識・技能 2 思考力、判断力、表現力 3 課題発見・問題解決能力 4 学ぶ意欲、学び方

学力問題以外も

○令和4年度神奈川県(小中高共通) 60分

神奈川県では、児童(生徒)の発達段階に応じて、人権に関する理解を深め、人権尊重の意識を高め、一人ひとりを大切にする教育を推進しています。

このような教育を推進するために、あなたはどのような姿勢や意識をもつことが大切だと思いますか。また、そのことを踏まえ、どのような教育活動に取り組みますか。600字以上825字以下で具体的に述べなさい。

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

○令和4年度 横浜市(小中高共通) 30分

「多様性を尊重し、つながりを大切にした教育を推進します」

多様性を尊重し、つながりを大切にしながら、次の四つの方向性に沿って施策や取組を進めます。

- ①子どもの可能性を広げます
- ②魅力ある学校をつくります
- ③豊かな教育環境を整えます
- ④社会全体で子どもを育みます

上記の方向性①~④のうち一つを選び、あなた自身のよさや強みを生かして、どのようなことに取り組みたいと考えるか、 400字以上500字以内で具体的に述べなさい。

○令和4年度埼玉県(小学校・中学校・養護教諭・栄養教諭) 制限時間は60分、字数は800字程度とする。

【問題】

埼玉県教育委員会が求める教師像3つの中の1つに「健康で、明るく、人間性豊かな教師」があります。あなたは、このことをどのように捉えますか。あなたの考えを述べなさい。また、あなたは「健康で、明るく、人間性豊かな教師」であるために、日々、どのような努力をし、どのような教育実践をしていきますか。具体的に述べなさい。

○令和4年度埼玉県(高等学校) 制限時間は60分、字数は800字程度とする。

【問題】

埼玉県教育委員会では、令和3年2月に埼玉県教職員MOTTO(モットー)「未来を創る、こどもたち。未来を育てる、わたしたち。~未来への責任~」を策定しました。あなたは、この埼玉県教職員MOTTO(モットー)をどのようにとらえますか。あなたの考えを述べなさい。また、そのことを踏まえ、あなたは教員としてどのように教育活動に取り組んでいきますか。具体的に述べなさい。

2023は各自治体の教育施策に関する問題が多くみられた

(神奈川県小中高) 60分

誰一人取り残さない

神奈川県では、個性や文化の違い、障がいの有無にかかわらず、多様な教育的ニーズに応え、生徒一人ひとりを大切に育む教育を推進しています。

このような教育を推進するために、あなたはどのような姿勢や意識をもつことが大切だと考えますか。また、そのことを踏まえ、どのような教育活動に取り組みますか。あなたの考えを600字以上825字以下で具体的に述べなさい。

(横浜市小) 45分

誰一人取り残さない

「いじめのメカニズム」を踏まえたうえで、いじめが生まれない学級づくりの方法を、学年の発達段階を考慮して論じなさい。(800字以内)

(横浜市中高) 45分

誰一人取り残さない

オンラインを活用した授業の可能性について、どのように考えますか。基本的な考えを述べるとともに、授業での具体的な活用の例について述べなさい。(800字以内)

(川崎市小中高) 60分

🎍 誰一人取り残さない

川崎市の求める教師像に「子どもの話にきちんと耳を傾けることができる」があります。このことについて、あなたはどのようなことが大切だと考えますか。また、そのためにどのような取組をしますか。具体的に600字以内で述べてください。

(東京都小中高) 70分

誰一人取り残さない

各学校では、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育が求められています。 このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1,050字)以内で述べない。

(千葉県高)特例・特別選考 (一般選考は小論文なし)

誰一人取り残さない

日本の子供たちの自己肯定感は、諸外国と比べて低いということが、過去の様々な関査結果から明らかになっており、新学習指導要領の前文においては、子供たちが自らのよさや可能性を認識することの重要性が示されています。本県では、第3期千葉県教育振興基本計画において、新学習指導要領に基づきこれからの時代に求められる資質・能力を育成していくためには、子供たちの自己肯定感、自尊感情の向上を図っていくことが重要な課題であるとしています。あなたは、学級担任や授業担当者として、子供たちの自己肯定感を高めるために、どのように取り組みますか。児童生徒の育成すべき資質・能力について触れながら、具体的に800字以内で述べなさい。

(埼玉県小・中・養・栄) 60分

埼玉県教育委員会が求める教師像の1つに「幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師」があります。あなたは、このことをどのようにとらえていますか。あなたの考えを述べなさい。また、あなたは「幅広い教養と専門的な知識・技能を備えた教師」となるためにどのような努力をし、どのような教育実践につなげていきますか。具体的に述べなさい。(900字)

(埼玉県高) 60分

社会の激しい変化に対応していくためには、どのような時代にあっても身に付けておくべき基礎的・基本的な力と、どのような変化にも柔軟かつ創造的に対応できる力の両方が求められます。このうち、「どのような変化にも柔軟かつ創造的に対応できる力」として、具体的にどのような力を育むことが大切だと考えますか。あなたの考えを述べなさい。また、そのことを踏まえてあなたは一人の教員としてどのように教育活動に取り組んでいきますか。具体的に述べなさい。(900字)

後半の演習で考えましょう

論文の書き方

序論(20%): 論文題の受け止めと課題解決への方向性

本論(70%) : 課題解決策2つ(東京都)、1つ(神奈川県など)

結論(10%) : 課題解決・教師となる決意

添削事例

【問題】さいたま市では「人生100年時代を豊かに生きる『未来を拓くさいたま教育』の推進を掲げ、やりぬく力で「真の学力」を育成することを進めています。あなたはこのことを踏まえ、教師としてどのように取り組んでいきますか。 具体的に述べなさい。

技術革新やグローバル化が進む現代社会で豊かに生きるためには、「真の学力」として、やり抜く力を基盤に、思考力・判断力・表現力や課題発見・問題解決能力を育む必要があると考える。やり抜く力とは、継続的に粘り強く他者と協働して物事を遂行する力である。私は思考力・判断力・表現力を育む活動と課題解決力を育む授業づくりに取り組む。以下具体的に述べる。

1 思考力・判断力・表現力を育む活動

互いの違いやよさを認め合える学級では、児童が自分の存在感を感じ、意見を述べやすくなる。私は全教育活動を通して、安心感のある学級づくりに努める。週に1回、朝の会を利用し、学校生活における改善点について「ミニ討論会」を設定する。考えをまとめることで、児童の思考力を育む。また4人程度の小グループにおいて、自分の考えを相手に伝えることで、判断力や表現力を育むことができる。このように継続的に児童の思考力・判断力・表現力を育む。

1 課題解決力を育む授業

私は考えるプロセスを重視した問題解決的な学習を行う。社会科では、資料提示の仕方を工夫することで、児童の疑問を引き出し、学習問題を立てる。例えば平安時代から鎌倉時代、武士の立場が変わることに気づかせるため、2つの絵巻物を提示し、比較することで「武士はどのように力を付けたのか」という児童の疑問を引き出す。その疑問を学習問題として設定し、単元を通して話し合い、解決しながら授業を進める。このように継続的に問題解決の過程を重視することで、児童の課題解決力を育成することができる。

以上のように、児童が継続的に粘り強く、他者と協働して物事をやり遂げる力を育む。そのため「教師力」パワーアップ講座に参加するなど、自らが常に学び続け、児童の「真の学力」の育成に全力を注ぐ覚悟である。

○令和3年度神奈川県(小中高共通)60分と千葉県特例・特別選考

神奈川県では、児童や学校等の実態に応じ、教材・教具や学習ツールの一つとしてICTを積極的に活用し、<mark>必要な資質・能力</mark>を育成する主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んでいます。 このことを踏まえ、あなたは、ICT活用の利点を生かした授業実践にどのように取り組みますか。ICTを活用する意義やねらいとともに、あなたの考えを600字以上825字以下で具体的に述べなさい。

日本の子供たちの自己肯定感は、諸外国と比べて低いということが、過去の様々な関査結果から明らかになっており、新学習指導要領の前文においては、子供たちが自らのよさや可能性を認識することの重要性が示されています。本県では、第3期千葉県教育振興基本計画において、新学習指導要領に基づきこれからの時代に求められる資質・能力を育成していくためには、子供たちの自己肯定感、自尊感情の向上を図っていくことが重要な課題であるとしています。あなたは、学級担任や授業担当者として、子供たちの自己肯定感を高めるために、どのように取り組みますか。児童生徒の育成すべき資質・能力について触れながら、具体的に800字以内で述べなさい。

これからの社会と国民の求める学校像

- ○心豊かに、たくましく生き抜いていく基礎を培うこと
- ○<mark>必要な学力や体力、道徳性等</mark>を確実に育成する質の高い教育

神奈川県では、児童や学校等の実態に応じ、教材・教具や学習ツールの一つとしてICTを積極的に活用し、<mark>必要な資質・能力</mark>を育成 する主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組んでいます。

このことを踏まえ、あなたは、ICT活用の利点を生かした授業実践にどのように取り組みますか。ICTを活用する意義やねらいとともに、あなたの考えを600字以上825字以下で具体的に述べなさい。

必要な資質・能力とは、確かな学力や体力、道徳性等を身に付けることであり、社会の大きな変動に伴い、保護者や国民の間に学校に対して、こうした資質・能力を確実に育成する質の高い教育を求める声が高まっている。

PISA学力調査から、日本の生徒は思考力や判断力、表現力やICTの活用などに課題があることが明らかになった。私はICTを活用し情報活用能力を高めるとともに主体的・対話的で深い学びの授業を通して確かな学力を身に付けさせ必要な資質・能力を育むため以下の取組を行う。

○情報活用能力を高め、確かな学力を育む取組

児童は誰もが探求心をもっている。探求心は新たな知識を開花させ、学びに向かう力へ導く。学力の基盤となる情報活用能力の向上を確かな学力の育成に位置づけ主体的・対話的で深い学びの授業を展開していく。

「神奈川県の魅力再発見」をテーマとしてとして社会科の授業で行う。まず、5~6人のグループをつくり、それぞれ伝統工芸、農産物、交通、史跡文化財等について学校図書館、パソコン等を活用して調べさせる。調べ学習は探求心を引き出す。次に持ち寄った情報の取捨選択を話合わせ、1グループ5分間のプレゼンテーション資料をつくり、発表させる。情報の整理は思考力と判断力を養い、発表活動は表現力を養う。生まれ育った地域を学習することで郷土愛を育むことも期待できる。

ICTを活用した個人やグループによる調べ学習、意見交換、発表活動は個別最適な学習や協働的な学習の実現で有効な指導法である。こうした学習を通して知識・技能だけではなく思考力、判断力、表現力、課題発見・問題解決能力等確かな学力を向上させていく。(704字)

情報活用能力⇒課題発見・問題解決能力を支える基盤(文科省) 思考力・判断力・表現力

2022 東京都A問題 添削論文

年度初めの職員会議で、教務主任から、「昨年度に実施した生徒アンケートで、進度が自分に合っていないと回答した生徒が少なくありませんでした。」と報告があった。また、複数の教科主任からは、「自分に合った勉強方法を見付けられていない生徒が多いですね。」や「生徒の特性を十分理解した指導を行う必要がありますね。」という意見もあった。

最後に、教務主任から、今年度の各教科等の指導における重点事項の一つとして、「個に応じた指導の充実を図る」が示された。 職員会議終了後、教務主任からあなたに、「先ほどの重点事項に基づいて、どのように学習指導に取り組んでいくか、具体的に考える必要がありますね。」と話があった。

問題

この事例の学校において、あなたはどのように学習指導に取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、課題を明確にした上で、具体的な方策を二つ挙げ、それぞれ 10 行(350 字)程度で述べなさい。また、まとめを含め、全体で 30 行(1,050 字)以内で論述しなさい。ただし、26 行(910 字)を超えること。

序論

近年、生徒の学習の<u>習熟度</u>に差(生徒間の学力差)が生まれている現状(〇〇調査によるとなどの根拠があるとより説得力があります)があり、それによる学習意欲の低下が問題視されている。そのため、学校教育では、誰一人取り残さないための、個に応じた指導が必要であると考える。私は、中学校国語科教員として、以下の2つの取り組みを行う。

SDGsの理念にある

東京都教育施策大綱にある

全国学力学習状況調査等によると、近年、生徒間で学力や学習意欲に差異があることが指摘されている。こうした課題を改善するため、誰一人取り残さないという指導姿勢で個に応じた指導を行うことが必要であると考える。私は、中学校国語科教員として、以下、二つの取り組みを行う。

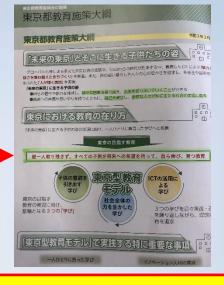
個別最適な学びと協働的な学びの背景(東京都教育施策大綱 令和3年3月)

東京の目指す教育









誰一人取り残さず、すべての子供が将来 への希望を持って、自ら伸び、育つ教育

誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を 持って自ら伸び、育つ教育を目指して

東京都教育施策大綱



Sustainable Development Goals(SDGs)

2015年の国連総会で、「誰一人取り残さない」を理念に、国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための重要な指針として、17の持続可能な開発目標(ゴール)と169のターゲットが設定されました。SDGsをキーワードに、多様なネットワークと協働しながら、一人でも多くの人々が幸せを感じることができる社会を目指します。

本論

1つ目は、ICTを活用した調べ学習である。この活動によって、 生徒の学習意欲の向上に繋げていく。これは、レポート作りという単元で行う。まず、調べるにあたって、例えば「人気のスポーツランキング」のような、自分の興味のあるテーマを自由に設定し、仮説(具体的には)を立てさせる。次に、ICTを活用して、級友へのアンケート調査と世の中の学生の意見を調査させる。そして、そこから得た結果と仮説の比較を通して、わかったことを結論としてまとめさせる。これらの活動を3時間で行い、最後に発表の時間を設けて成果を発表させる。(もう少し分かりやすく読み手がイメージし易くなりなるように記述しましょう)

これは、私のボランティア先の中学校で実際に行われた活動である。生徒は、活動の中で意欲的に調査を行い、級友の発表にも関心を持って聞いていた。この活動によって、楽しく意欲的に学習に取り組むことができる。それに加え、情報活用能力の向上や根拠を持った主張の方法の習得にも繋がると私は考える。

一つ目は、ICTを活用した調べ学習である。この活動によって、<u>情報活用能力と</u>学習意欲の向上に繋げていく。これは、レポート作りという単元で行う。まず、調べるにあたって、例えば「人気のスポーツランキング」のような、自分の興味のあるテーマを自由に設定し、<u>人気ベスト10</u>など仮説を立てさせる。次に、級友へ人気スポーツは何か、その理由は何かなどアンケート調査を行うとともにインターネットを活用して小・中・高・大学生などの考えを調査させる。そして、そこから得た結果と自身の仮説を比較して人気の理由など明らかになったことをまとめさせる。最後に調査結果や仮説の是非などについて全体の前で発表させる。

これは、私のボランティア先の中学校で実際に行われた活動である。生徒は、活動の中で意欲的に調査を行い、級友の発表にも関心を持って聞いていた。この活動によって、楽しく意欲的に学習に取り組む態度が養われ、<u>情報活用能力の向上</u>や根拠を持った主張を築く力を身に付くことができる。

本論

2つ目は、級友と協働して課題に取り組む活動である。 この活動は、生徒の学習の習熟度の差を踏まえて行い、 生徒間の教え合いを通して、誰一人取り残さない学習に 繋げていく。例えば、授業内に完成させて提出させる現 代語の文法の問題プリントを用意し、取り組ませる。(語 順の工夫)まずは一人で取り組ませる。次に、協働(誰 と?)して取り組ませる。この協働の中で、生徒同士の教 え合いや学び合いが行われる。教える側も教わる側も勉 強になり、より深い学びになっていくと考えられる。この活 動の際私は、机間巡視はもちろん、問題がわからないが 周りに聞けずにいる生徒がいないか確認し、いた場合は 助けを出す。この活動によって、学習の習熟度の差を生 かしてお互いが高め合う形で学びを深めることができる。 また、協働することを通して、助け合いの雰囲気の醸成 にも繋がると私は考える。

二つ目は、級友と協働して課題に取り組む活動 である。この活動は、生徒の学力差を踏まえ、生 徒間の教え合いを通して、誰一人取り残さない学 習に繋げていく。例えば、現代語の文法の問題プ リントを用意し授業内に完成させて提出させる。ま ずは一人で取り組ませる。次に、理解が早い生徒 遅い生徒のペアをつくり協働して取り組ませる。協 働学習を通して、生徒同士の教え合いや学び合 いが行われる。教える側も教わる側もより深い学 びになっていくと考えられる。私は適宜机間巡視 を行い、問題がわからないが周りに聞けずにいる 生徒にはヒントを与えるなどの支援を行う。こうし た協働学習によって、互いが助け合い高め合い ながら学びを深めることができる。

結論

これらの取り組みを通して、学習意欲の向上を図り、 個に応じた指導を充実させていく。私は、生徒同士で 楽しく学び、協働を通して高め合うことができるような授 業を行い、学校生活全体に生かすことのできるような姿 勢の育成を行う。そして、誰も取り残さない指導を実現 させる。

私は、学習意欲の向上を図り、個に応じた指導を充実させていく。個別最適な学びや協働的な学びを通して生徒同士が楽しく学び合い、分かる授業に努め、誰一人も取り残さない指導を実現させる。

令和5年度 横浜市小学校

「いじめのメカニズム」を踏まえたうえで、いじめが生まれない学級づくりの方法を、学年の発達段階を考慮して論じなさい。(8oo字以内)

近年、いじめの認知件数の増加が深刻化している。いじめの原因として、自尊感情の低さや所属意識への不安が挙げられ、自己防衛のためにいじめを起こしてしまうと考える。そこで私は、自己肯定感を高め、誰もが安心して過ごせる学級を作るための具体的な方策を2点あげる。

1. 互いの良さを認め合う

自我が芽生え、他者との違いを気にし始める中学年では、互いの良さを認め合うことで、他者を受け入れる心を育む。実習先では4年生国語科のスピーチ発表で互いに褒め合う活動をしていた。私は互いに共感する活動を行う。例えば、道徳の読み物教材で自分が登場人物だったらどんな行動をするのか考えて、グループで共有する。ワークシートを用いて友達の考えの良い点や自分の考えとの違いを明確にし、共感することでそれぞれの考えを尊重できる。他者の意見に傾聴し、それぞれの良さに気付くことで、互いの良さを認め合う姿勢を促す。

2. 個性を活かす学級活動

自分の役割を意識し、責任をもって行動できる高学年では、自分の個性が学級に活かされることで自己有用感を育む。私が小学6年生の時、代表委員会を務めて友達から頼られたことが自信につながった。私は係活動で個性を発揮できるようにする。例えば、係活動を決める際、自分の好きなことや得意なことを書き出す。それを基にペアでいところや向いている係を提案し合い、係を選んでいく。自分の個性を活かして学級に貢献する達成感は自己有用感を高める。また、一人ひとりが活躍できることで、学級全体で協働し、よりよい学級をつくることができる。

以上、互いの良さや個性を認め合う活動により、高い自尊感情にあふれ一人ひとりが輝き尊重し合える学級をつくる。私はいじめを絶対に許さない態度をもち、認め合う学級をつくるため、日々研鑽と修養に励む。

令和5年度 横浜市中高

オンラインを活用した授業の可能性について、どのように考えますか。基本的な考えを述べるとともに、授業での具体的な活用の例について述べなさい。(800字以内)

新型コロナウィルスの影響により、GIGAスクール構想を前倒しする形でオンラインを活用した授業を行うことで教育の場を確保してきた。今回は具体的に2つほど活用例を挙げてオンライン授業の可能性について述べていく。

オンラインを授業の中で活用し、課題解決型授業を展開していく。はじめから教師が課題とそれに対する解を与えるのではなく、生徒自身に何が課題でそれを解決するためにどうしたら良いかを考えさせる。一人一台端末を用いることで生徒は自ら情報を収集し、課題解決に役立てることができる。予測困難な激動の時代においてこうした課題解決能力は生きるために必要な力であるので、自ら考え、学ぶ姿勢を身につけさせるよう、指導を行っていく。

次に、オンラインを授業の中で活用することで誰一人取り残さない教育というのが実現することができる。最近では、外国にルーツを持つ子どもや特別な支援を要する子供など多様な子どもたちが増えてきている。そこでオンラインドリルなどを用いて習熟度別に学習を進める。また、デジタル教科書は音声の読み上げの速度や図や文字の大きさを学習者に合わせて変更することができ、個別最適な学びの提供に非常に役立つ。

以上のようにオンラインを活用することで授業の可能性は広がる。だが、やはり、学校での学びや直接的経験も重要なので私はオンラインでの学びと学校での学びを組み合わせて、子どもたちの学びの幅を広げていく覚悟である。

令和5年度 神奈川県高

神奈川県では、個性や文化の違い、障がいの有無にかかわらず、多様な教育的ニーズに応え、生徒一人ひとりを大切に育む教育を推進しています。

このような教育を推進するために、あなたはどのような姿勢や意識をもつことが大切だと考えますか。また、そのことを踏まえ、どのような教育活動に取り組みますか。あなたの考えを600字以上825字以下で具体的に述べなさい。

誰1人取り残さない姿勢と意識が大切

生徒自身がお互いを認め合うことができるようにすることも大切

- ①教科担任として、協働的な学びを取り入れる
- グループ活動等を行う。その際、一人一人に司会や書記などの役割を持たせ、自分はこの活動に必要であるという自己有用感を育む。また、学習が進んでいる生徒に対し、遅れている生徒に補助するよう声掛けを行い、生徒同士で教え合っていけるような授業づくりを行う。
- ②学級担任として、お互いを認め合っていけるような学級づくりを行う。例えば、失敗や間違いを笑わない雰囲気づくり。自分の失敗談を話して、失敗をしたからこそ学んだことがあるということを伝え、失敗や間違いは恥ずかしいことではないと啓発する。また、何度始め等で、お互いを認め合っていくためにはどうすれば良いのかということを生徒自身が考える時間を作る。そこで出た考えを学級の方針として、目に見える形で掲示し、常に意識できるようにする。

協働的な学びやお互いを認め合っていく学級づくりを通して、生徒自身が一人ひとりを大切していくことができるよう努める。それぞれと向き合い、必要としていることを把握して誰1人取り残さないように努める。

令和5年度 神奈川県高

神奈川県では、個性や文化の違い、障がいの有無にかかわらず、多様な教育的ニーズに応え、生徒一人ひとりを大切に育む教育を推進しています。

このような教育を推進するために、あなたはどのような姿勢や意識をもつことが大切だと考えますか。また、そのことを踏まえ、どのような教育活動に取り組みますか。あなたの考えを600字以上825字以下で具体的に述べなさい。

誰1人取り残さない姿勢と意識が大切

生徒自身がお互いを認め合うことができるようにすることも大切

- ①教科担任として、協働的な学びを取り入れる
- グループ活動等を行う。その際、一人一人に司会や書記などの役割を持たせ、自分はこの活動に必要であるという自己有用感を育む。また、学習が進んでいる生徒に対し、遅れている生徒に補助するよう声掛けを行い、生徒同士で教え合っていけるような授業づくりを行う。
- ②学級担任として、お互いを認め合っていけるような学級づくりを行う。例えば、失敗や間違いを笑わない雰囲気づくり。自分の失敗談を話して、失敗をしたからこそ学んだことがあるということを伝え、失敗や間違いは恥ずかしいことではないと啓発する。また、何度始め等で、お互いを認め合っていくためにはどうすれば良いのかということを生徒自身が考える時間を作る。そこで出た考えを学級の方針として、目に見える形で掲示し、常に意識できるようにする。

協働的な学びやお互いを認め合っていく学級づくりを通して、生徒自身が一人ひとりを大切していくことができるよう努める。それぞれと向き合い、必要としていることを把握して誰一人取り残さないように努める。

令和5年度 川崎市小中高

川崎市の求める教師像に「子どもの話にきちんと耳を傾けることができる」があります。このことについて、あなたはどのようなことが大切だと考えますか。また、そのためにどのような取組をしますか。具体的に600字以内で述べてください。

「子どもの話にきちんと耳を傾ける」ために、まず、子どもが話をしたい、聞いてほしいと思える教師であることが必要である。そのために、子どもと信頼関係を築くことが大切だと私は考える。

まず、子どもと過ごす時間を増やす取組をする。例えば、休み時間や掃除の時間、給食の時間を教室で過ごし、授業以外の子どもの姿を見て児童理解に努める。その際、休み時間は子どもと一緒に遊び、率先して掃除をして、半を回って子どもと話しながら給食を食べるようにする。そうすることで、子どもの変化に気付いて話すきっかけにしたり、良さを褒める声かけにつなげたりすることができると考える。

次に、子どもが自己存在感を感じられる声かけをする。例えば、授業中の小さなつぶやきを拾って深めて授業を進める。その際、私が解釈して言い換えをせず、子どもの言葉をそのまま受け止めるようにする。また、何かしているときに話しかけられた時には、後で聞くことを理由と共に伝えるか、一度中断して目を見て子どもと向き合って話を聞く。そのようにして、子どもの自己存在感を高める。

このようにして子どもと信頼関係を築いていき、安心して話をできるようにする。そして、小さな変化に気付いて声をかけ、子どもと目線を合わせ、言葉を受け止め、よさを認めて傾聴できる教師を目指していく。

令和5年度 東京都小中高

各学校では、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育が求められています。 このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1,050字)以内で述べない。

序論

一人一人が自信をもち、「ありがとう」が飛び交う、学級づくりを目指す。私は、誰一人取り残さないという強い信念と、教師と児童の信頼関係や児童相互の望ましい人間関係の構築といった環境づくりを重視する。これらのことがあってこそ、児童一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育を実現させることができると考えており、文頭で述べた学級づくりにつながる。このことを踏まえて、学級担任として、学習と生活の面から二つの方策を実施する。考えている。

本論

自信をもて 児童が成功体験を積み、 組みとして、 返 る と、 自分の力で問題を解 を振 ŋ が のおかげ」という信頼にもつながった そこ で私は授業 。小学校5年生の三角形の る 積では、 答 形 式に す 面 う 答えが一つではないため、 行 算 数が 活 を 考え、 を 信をつけていく き 法 自 が 方 で 数あることを伝えるこ 複 答 えが لح 間 題に取 うに、 習熟度に合わせて、 全 員 が で といった成功体験を積むことができるよう にする。このこ という安心感となり、 教師と 児 童の 信頼 と考えている。

ボランティア先の小学校では自分とは異なる考えに対しては「違います」ではなく「自分とは異なる考えです」と言うように指導し、互いに尊重し合う態度が育まれていた。そこで、生活指導の取り組みとして、思いやりを持った行動をとることができるに児童と共に学級内のルールを作る。相手の話を最後まで聞く、相手の気持ちを想像して話す、失敗を笑わないなど、全員が気持ちよく学校生活を送ることができるようにする。この時、児童の意見を引き出し、取り入れながら学級全体でルールを作る。ことを通して相手を尊重し、失敗を笑わない雰囲気づくりを行う。児童は自分の考えを表現しやすくなり、また、自他共に認め合う人間関係を構築することができ、児童相互のより良い人間関係を育てることにつながると考えている。

結論

以上のように、誰一人取り残さないという信念のもと、教師と児童の信頼関係や児童相互の望ましい人間関係を構築し、児童のよさや可能性を引き出し伸ばす教育を実現する。日々研究と修養に励み、粘り強い実践を通して、校長先生や先輩教諭にご指導を受けながら、全力で児童に向き合っていく。



2 論文演習 個人・グループワーク

考えてみよう まず個人、次にグループで

(埼玉県高) 60分

社会の激しい変化に対応していくためには、どのような時代にあっても身に付けておくべき基礎的・基本的な力と、どのような変化にも柔軟かつ創造的に対応できる力の両方が求められます。このうち、「どのような変化にも柔軟かつ創造的に対応できる力」として、具体的にどのような力を育むことが大切だと考えますか。あなたの考えを述べなさい。また、そのことを踏まえてあなたは一人の教員としてどのように教育活動に取り組んでいきますか。具体的に述べなさい。(900字)

- どのような変化にも柔軟かつ創造的に対応できる力として、具体的にどのような力を育むか。
- どのように教育活動に取り組んでいくか。

(テーマ、柱)

(主な内容を端的に)

論文問題は<u>教育課題</u>を踏まえた<u>文科省および各自治体の</u> 教育目標および教育施策に関連して出題される

教育課題

①学力向上(授業改善)

「知識基盤社会」の到来、グローバル化、情報化、少子化、高齢化、社会全体の高学歴化等、社会構造の大きな変動期。

なぜ学力向上が求められるか 求められる学力とは何か

2023東京都小中高 70分

各学校では、児童・生徒一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育が求められています。 このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1,050字)以内で述べない。

【東京都の教育に求められる教師像】

子供のよさや可能性を引き出し伸ばすことができる教師

- ■常に学び続ける意欲
- ■一人一人のよさや可能性を見抜く力
- ■教科等に関する高い指導力
- ○児童・生徒一人一人のよい点や可能性を引き出し伸ばす教育が求められる背景として、どのようなことが 考えられるか。 そのことを踏まえあなたの考えを述べなさい。

(主な内容を端的に)

【背景】

【あなたの考え】

○取り組む教育活動の内容(柱・テーマ)を二つ挙げなさい。

1

2

2 論文演習 個人・グループワーク



1 各学校では、児童・生徒一人一人の豊かな人間性と思いやりを育む教育が求められています。

このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1,050字)以内で述べない。

○豊かな人間性と思いやりを育む教育が求められる背景としてどのようなことが考えられるか。そのことを 踏まえあなたの考えを述べなさい。(主な内容を端的に) 【背景】

【あなたの考え】

○取り組む教育活動の内容(柱・テーマ)を二つ挙げなさい。

1

2



2 各学校では、誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、 育つ教育が求められています。

このことについて、あなたの考えを述べた上で、その考えに立ち、教師としてどのように取り組んでいくか、志望する校種と教科等に即して、26行(910字)を超え、30行(1,050字)以内で述べない。

○誰一人取り残さず、すべての子供が将来への希望を持って、自ら伸び、育つ教育が求められる問題の背景としてどのようなことが考えられるか。そのことを踏まえあなたの考えを述べなさい。

(主な内容を端的に)

【背景】

【あなたの考え】

○取り組む教育活動の内容(柱・テーマ)を二つ挙げなさい。

1

2

- 1 論文問題に正対していること。きちんと問題点や問題点の背景を示しているか。
 - ・問題文が求めていることから逸脱してはいけません。
 - ・なぜそうした問題あるのかその背景を理解し論述する必要があります。
- 2 読みやすい論文であるか。
 書き方のスタイルはありません。
 序論(問題文をとらえた論文の方向性)、本論(具体策)、結論のスタイルはとても読みやすいです。
- 3 最初から最後まで読み手が疑問をもつことなく、すっ~と流れるように読むことができること。 読み手が途中で頭をひねり、前に戻って何回も読み直してしまうようではいけません。
- 4 問題文に示された問題を解決できる具体策が示されているか。具体的でなければいけません。 具体策の意義を述べ、具体策を実現する手順が示されているか。 「まず~する。つぎに~する。さらに~する。こうした取り組みによって~の力が向上する」 といった内容だと説得力がある具体策となります。

5 教師としての強い決意で締めくくられているか。

6 一つ一つの文章に力強さがあるか。 誤字、脱字等は減点の対象となり、最大限の注意を払う必要がありますが、一つ一つ力強い文章を示 すことが大切です。

避けたい表現例

したい。と思う。と考えている。大変に。とても。非常に。と思われる、など

PISA学力調査

学習指導要領を踏まえた授業改善 ICT環境の整備

> 論文問題に反映 される可能性も

論文問題は<u>教育課題</u>を踏まえた<u>文科省および各自治体の</u> 教育の方向性および教育施策に関連して出題される

- ①学力向上
- ②児童・生徒の健全育成(いじめ、不登校、自殺、特別支援教育など)

文科省・各自治体の教育 施策・教育目標の把握を

児童・生徒への具体的指 導法を論述すれば合格

ワードの原稿用紙

問題											
氏名				学	部・学科	<u></u>			学年		年
志望校種	小	中	高	(教科)	志望自	治体			
											W.
字									文	字	数

がんばりましょう!



